

企業の事業や支援策を紹介

県商工会議所連合会は十八日、新型コロナウイルスに関する会員企業の事業や支援の取り組みを紹介するサイト「支エール」を同会ホームページ内に開設した。

幅広い業種にウイルスの影響が及び、地域経済が落ち込む中、事業を一覧で紹介することで企業同士の取引を活発にしたり、連携して新規事業の開発につなげてもらうたりして、互いに支え合う仕組みにする考え。

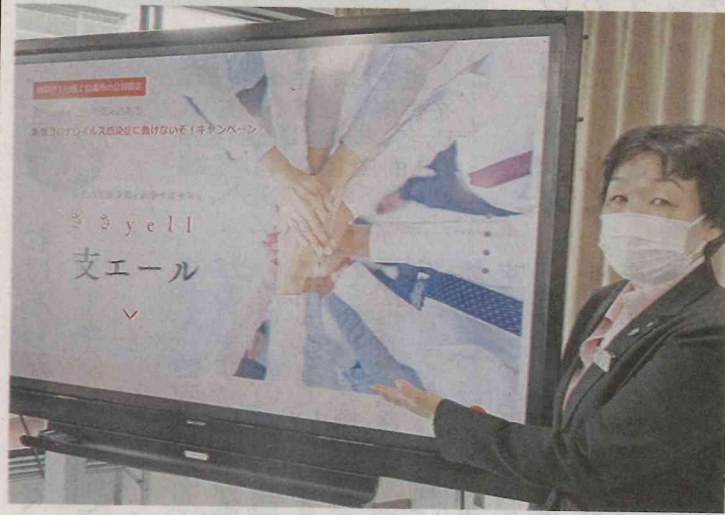
十八日現在で、県内四社による七種の事業や支援の取り組みを掲載。オフィスなどに設置する飛沫感染防止のパーテーションや、自宅で過ごす子ども向けに砂場が簡単に作れる資材の販売事業のほか、テイクアウトの販売場所を無償で提供する支援策などを紹介している。

情報の掲載は会員企業のみだ

県商議所連 HP内にサイト開設

が、閲覧は誰でもできる。会員企業の申し込みに応じ、サイトは随時更新していく。

(立石智保)



県商工会議所連合会が開設したサイト「支エール」＝岐阜市神田町の岐阜商工会議所で